

第40期決算説明会

株式会社日本トリム：証券コード 6788

2022年5月12日（木）

本資料に記載された情報・予測等は、資料作成時点での弊社判断であり、必ずしもその情報の正確性を保証するものではありません。
また、万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。
※本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

40期概況

- ▶ 整水器販売：①緊急事態宣言解除後の第3Qに一時回復したものの、オミクロン株拡大により第4Qは失速
②WEB販売：先行投資による立ち上げ、売上高4.7億円達成
CPA（顧客獲得単価）を維持しながらの販売台数増に注力
③Refine発売も、コロナ禍で台数が想定まで伸びず、部材調達コスト増もあり営業利益率減

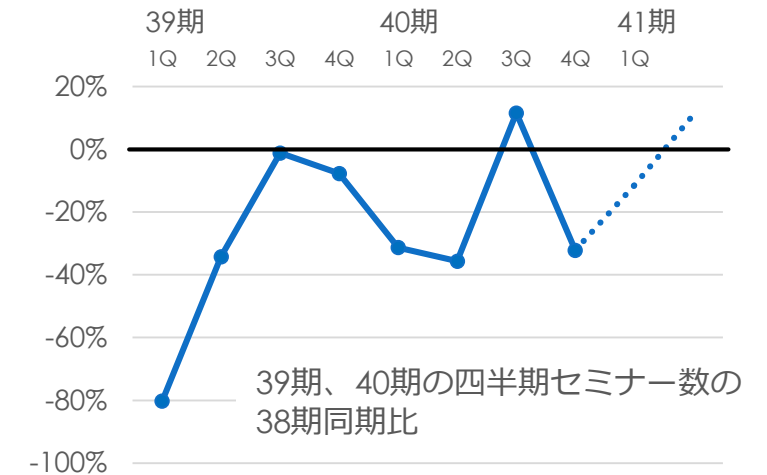
- ▶ インドネシア：過去最高収益を達成

- ▶ 電解水透析：新たに2施設に導入（多人数用・個人用）。現在27施設、799床、約2,400人（P25参照）

- ▶ 再生医療分野（ステムセル研究所）：

①2021年6月25日 東証マザーズ上場（現在はグロース市場。証券コード：7096）、当社持分：72.1%

②過去最高売上高を達成



41期の取組み

- ▶ 整水器販売：**ウィズ・コロナ下で回復から成長路線へ！ 終息後は、展開延期先の稼働で成長加速！**
 - ①TRIMION Refineの特別価格値上げ（+2.2万円）、主力製品を最高機種 TRIMION GRACEへシフト
 - ②販売力の底上げと人員増強 →DS 5,000台/月・HS 1,700台/月体制へ（DS 120名・HS 60名）
 - ③健康経営の企業向け提案 / トリム社員の安い医療費（P21、22 参照）
須崎市での健診データ・医療費データに関する実証事業（'24年度末）
 - ④アルコールからの肝細胞保護（早稲田大学・P23 参照）のヒト試験（東海大学・'22年度中）
 - ⑤スポーツ関連での展開強化（P27 参照）
 - ⑥WEBマーケティング オウンドメディアによる資料請求数増 + 営業支援ソフト導入による販売率向上
- ▶ インドネシア：ペットボトルのプロモーション強化、ガロンのディストリビューター開拓により過去最高売上高を計画
- ▶ 電解水透析：計画 207百万円（多人数用・個人用 計10施設） + 商談中 11施設 約300百万円
- ▶ 再生医療分野（ステムセル研究所）：デジタル・リアルのクロスマーケティング等により、過去最高売上高 21.4億円を計画

ウォーターヘルスケア事業

医療関連事業

整水器販売

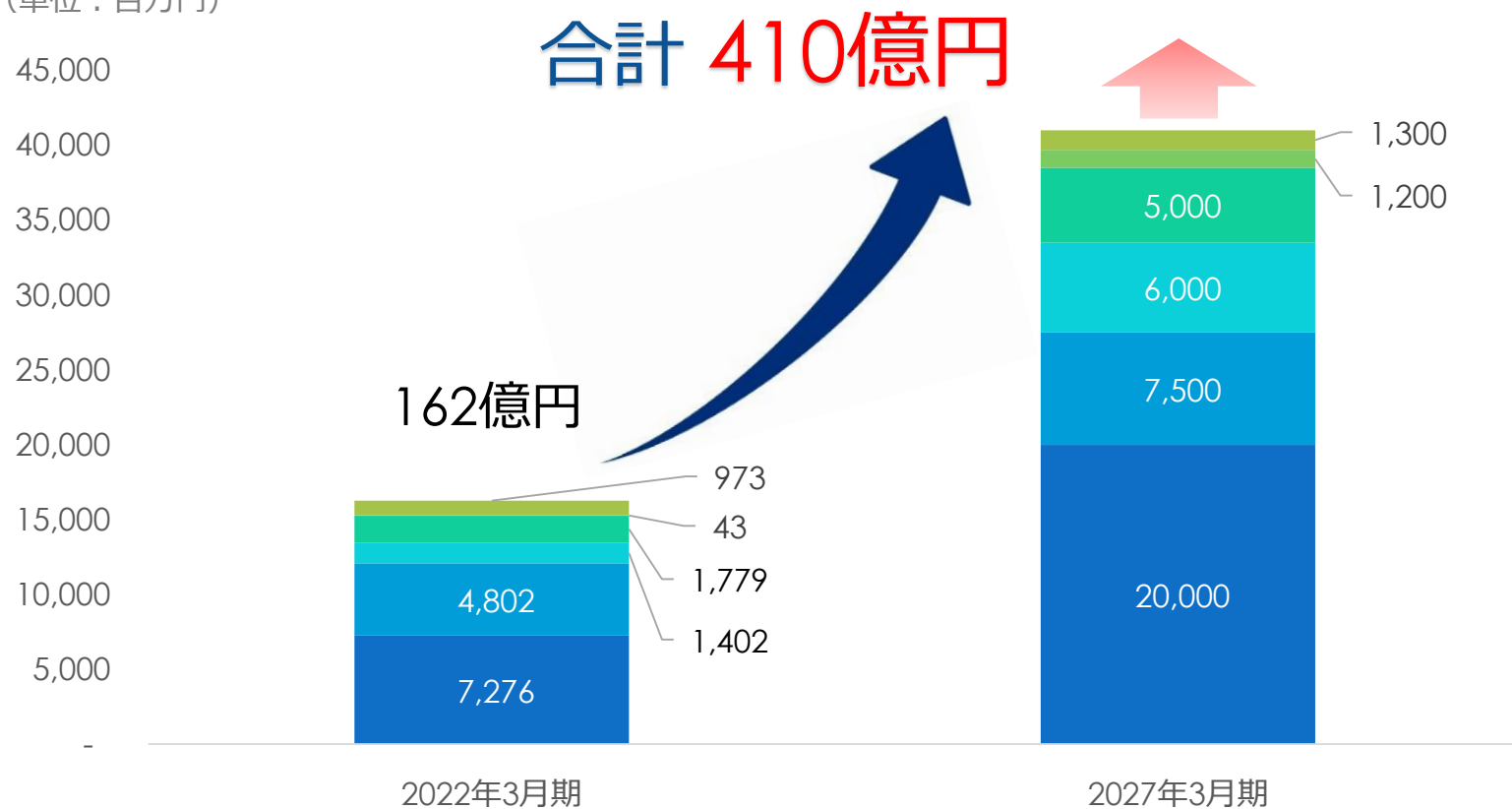
ボトルドウォーター

電解水透析

再生医療分野

5年後の目標

(単位：百万円)

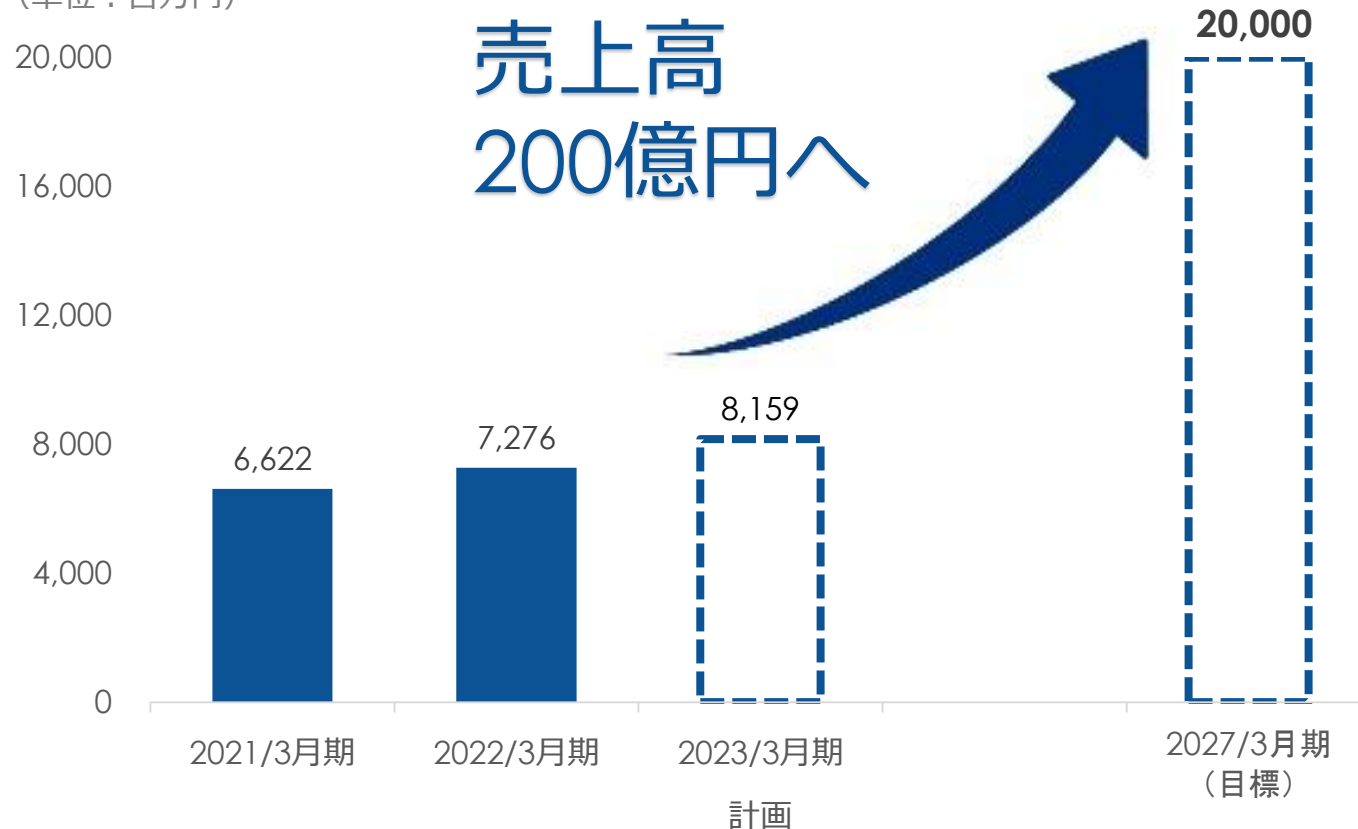


- ▶ 整水器 : 200億円
- ▶ カートリッジ : 75億円
- ▶ インドネシア : 60億円
- ▶ 再生医療分野 : 50億円
- ▶ 電解水透析 : 12億円
- ▶ その他 : 13億円
- ▶ 新規分野への投資も推進

■ 整水器 ■ カートリッジ ■ インドネシア ■ STEMセル研究所 ■ 電解水透析 ■ その他

整水器販売

(単位：百万円)



【5年後の目標】

2027年3月期 売上高：200億円
(@10万円×20万台)

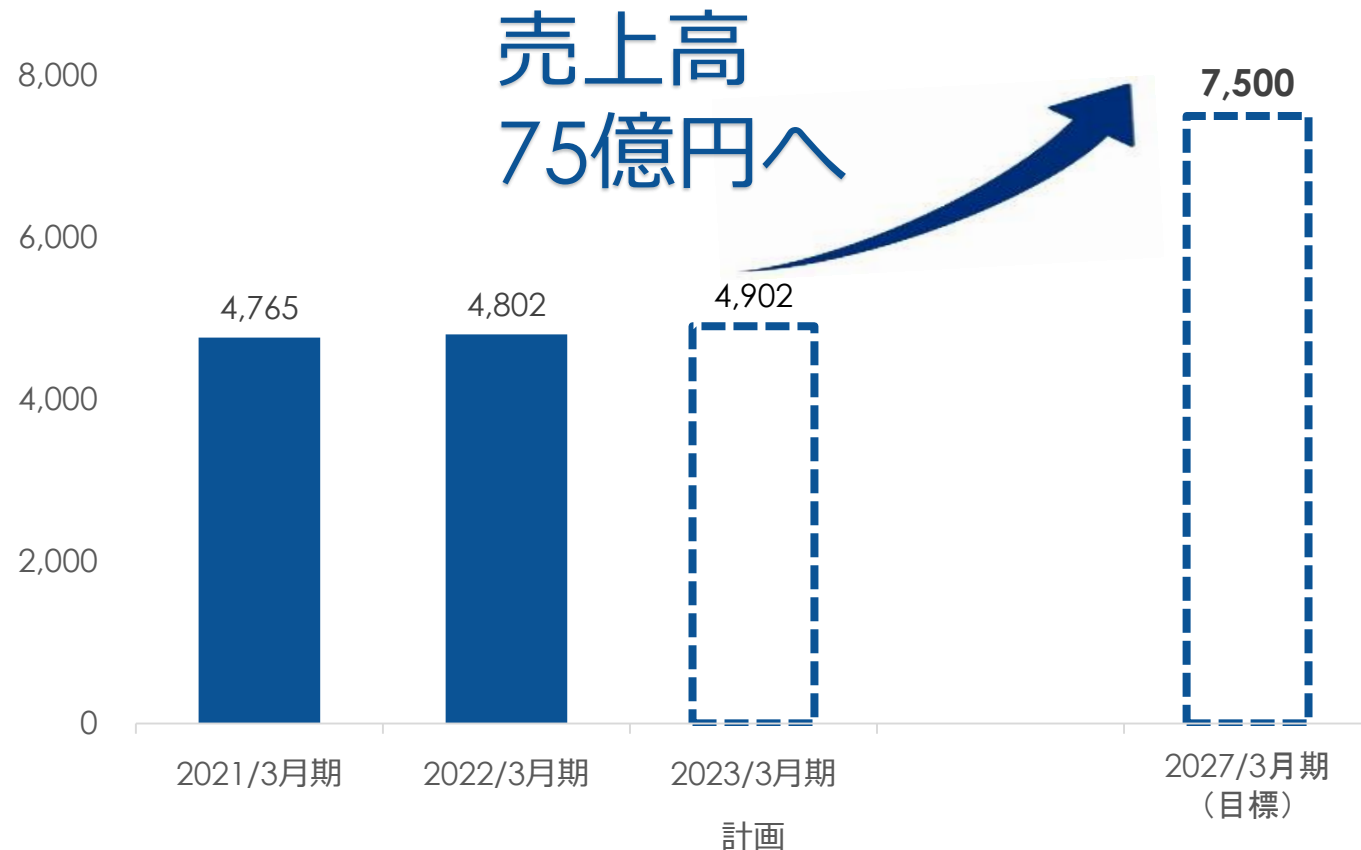


【300万件 ユーザーに向けて】

- ①販売力の底上げと人員増強
- ②WEB販売の伸長
- ③顧客満足度向上
- ④研究開発：さらなるエビデンス
- ⑤チャンネル毎の商品戦略
- ⑥DX化・新規チャンネル開拓

浄水カートリッジ販売

(単位：百万円)



【2022年3月期】

- ①前期の器械販売台数減により伸び幅は縮小
- ②器械販売回復に伴い、伸び幅は回復へ
- ③CTR交換率・顧客フォローの継続

GRACE (2017年発売)	91%
HYPER (2014)	84%
NEO (2010)	69%

(顧客管理しているユーザー)

【5年後の目標】

2027年3月期 売上高：75億円 (ユーザー120万件)

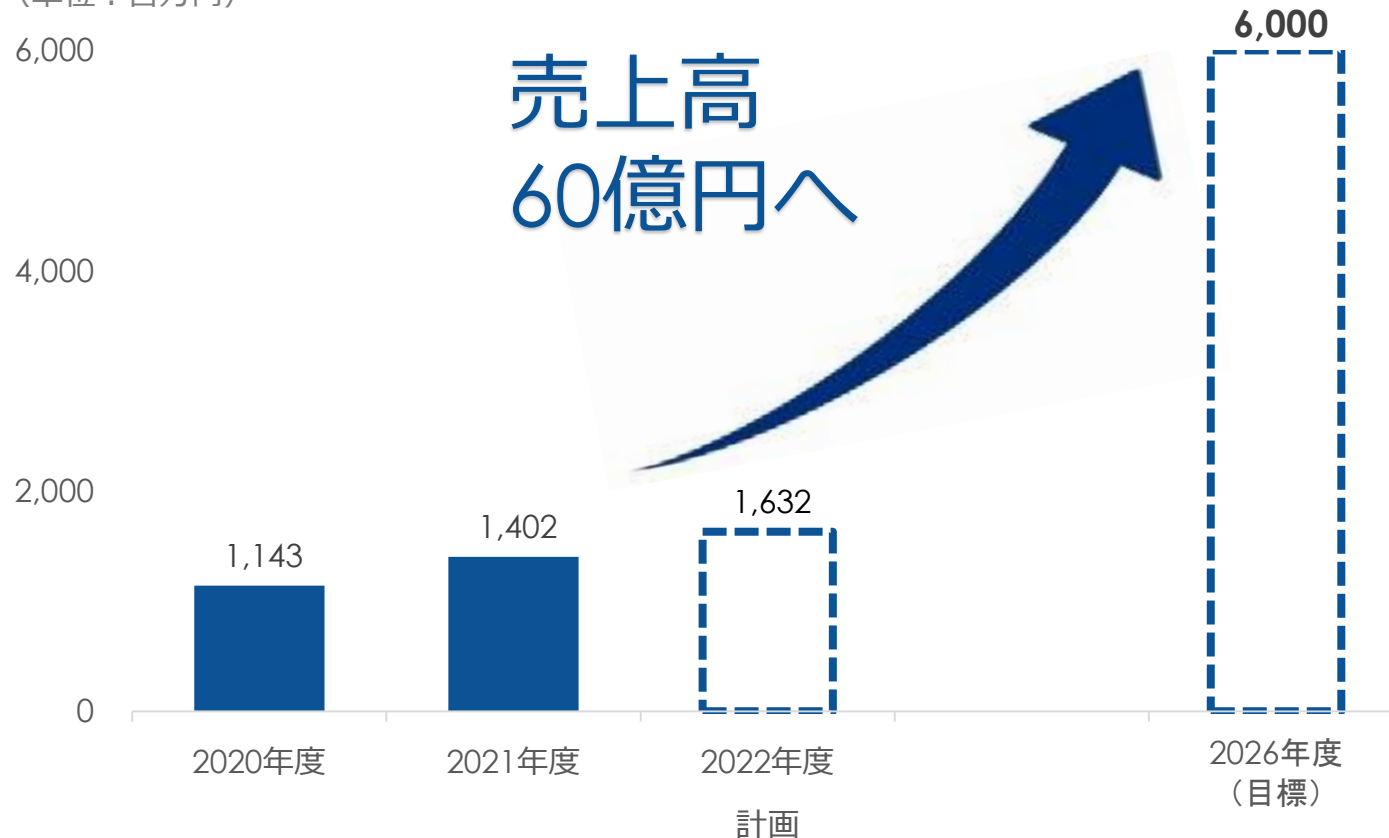


ユーザー300万件 達成時

売上高 : 200億円 (交換率70%)
営業利益率 : 50%

インドネシア (SWT) ・ ボトルドウォーター事業

(単位：百万円)



【2021年度】

売上高 1,402百万円 (前期比+22.7%増)
 営業利益 229百万円 (前期比+87.2%増)
 過去最高の収益を記録

【2022年度】

拡大路線へ、先行投資再開
 売上高は過去最高を計画

【5年後の目標】

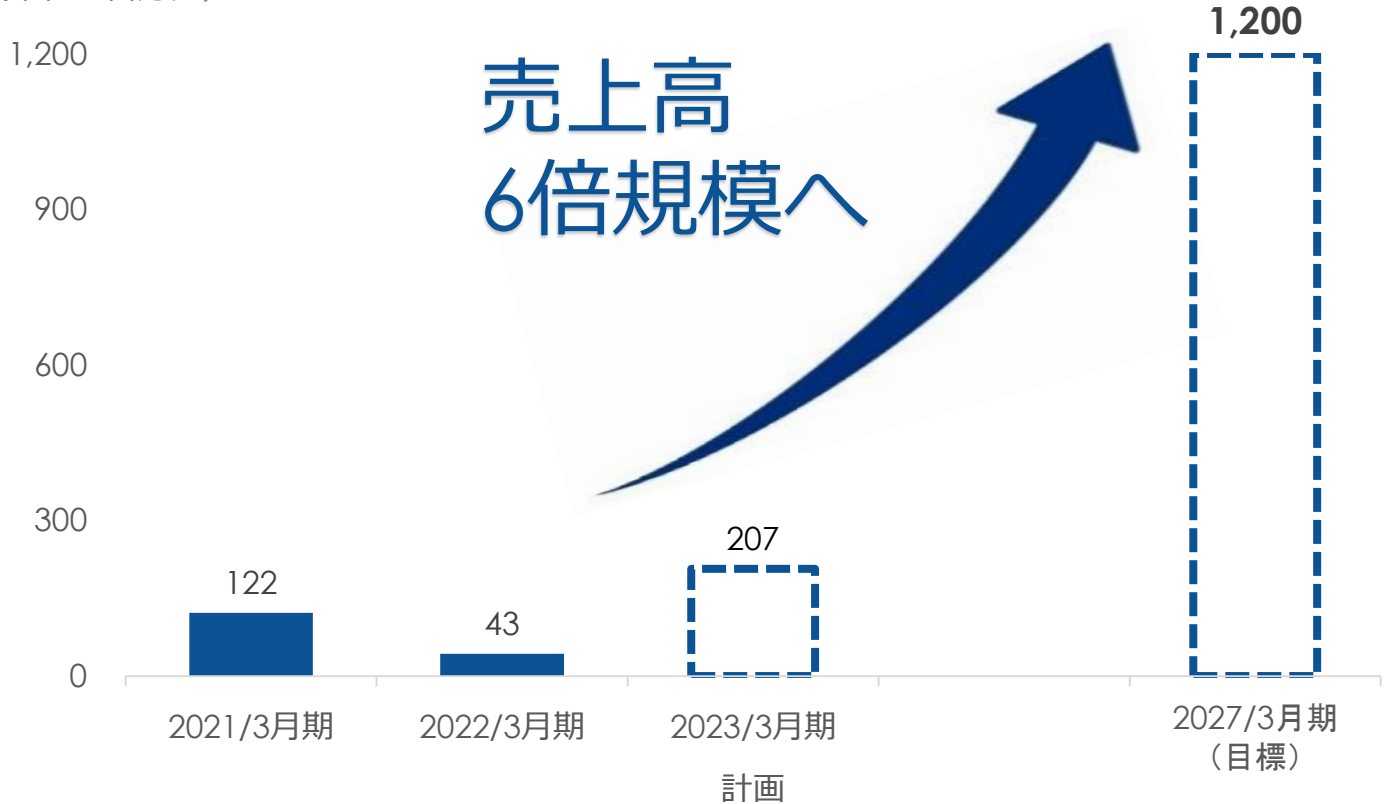
2026年度 売上高 : 60億円



2031年度 売上高140億円 目指す
 (1ルピア=0.0089円)

電解水透析

(単位：百万円)



【導入実績】

27施設、799床 2,400人

【現況】

- ①290施設にアプローチ中
(売上規模：約79億円)
- ②58施設 (2年内導入可能性) に見積提出
(売上規模：約12億円)

【5年後の目標】

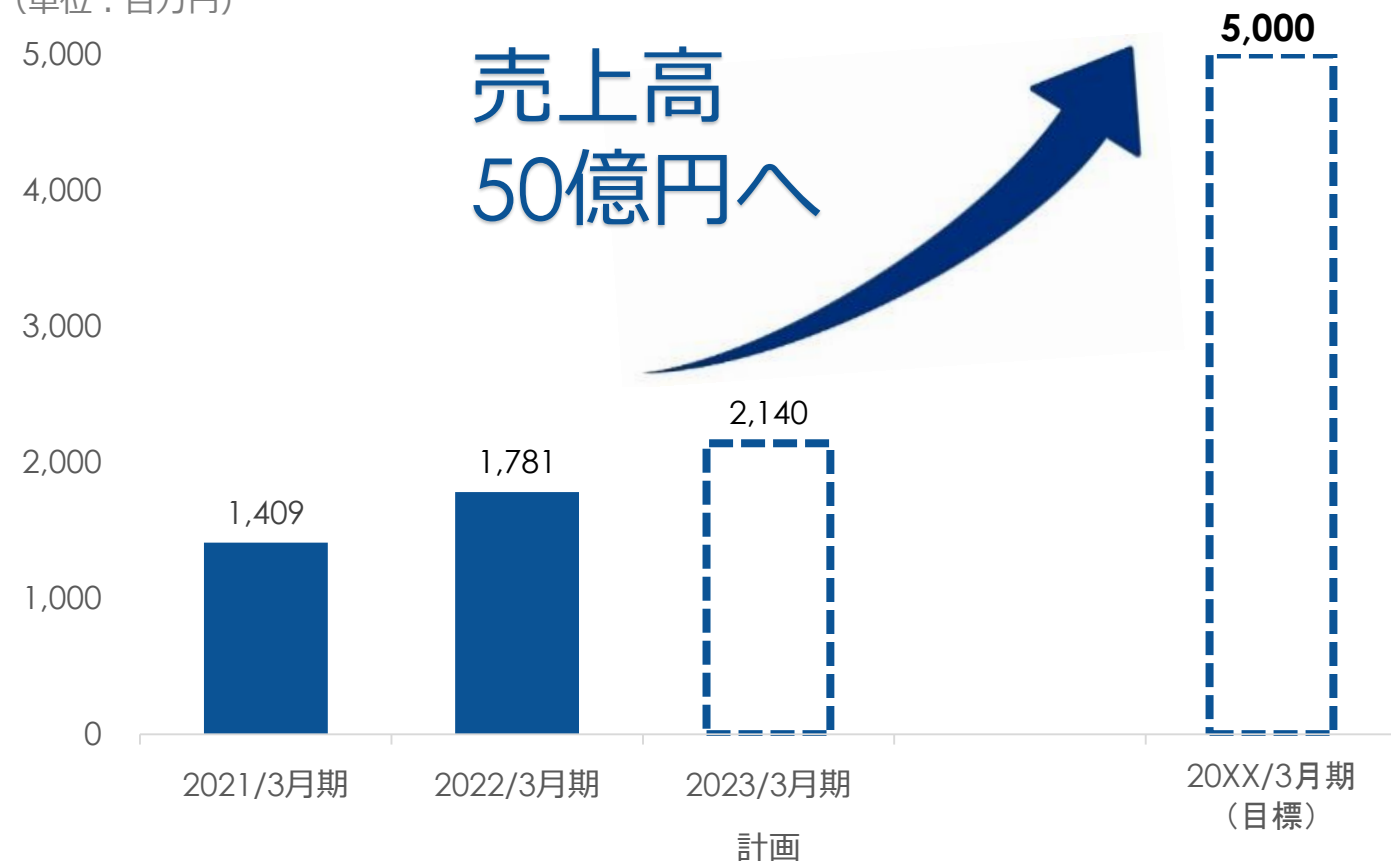
2027年3月期 売上高 : 12億円
 営業利益率 : 15%



全国 4,493施設への展開

再生医療分野（ステムセル研究所）

(単位：百万円)



【2022年3月期】

- ①2021年6月25日 東証マザーズ市場上場
(証券コード：7096、現 東証グロース)
当社持分：72.1%
- ②過去最高売上高（前期比26.4%増）

【2023年3月期】

最高売上高更新を計画（前期比20.1%増）

【将来のイメージ】

売上高：50億円
営業利益率：25～30%

実績・指標等

連結損益計算書

セグメント別売上高

2023年3月期予想

配当推移

2022年3月期 連結損益計算書

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2021年3月期実績		2022年3月期実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	14,911	100.0%	16,276	100.0%	1,365	9.2%
売上原価	4,413	29.6%	5,027	30.9%	613	13.9%
売上総利益	10,497	70.4%	11,249	69.1%	751	7.2%
販売管理費	8,309	55.7%	9,250	56.8%	940	11.3%
営業利益	2,187	14.7%	1,998	12.3%	△188	△8.6%
営業外収益	218	1.5%	134	0.8%	△83	△38.5%
営業外費用	48	0.3%	41	0.3%	△7	△14.9%
経常利益	2,357	15.8%	2,091	12.9%	△265	△11.3%
特別利益	12	0.1%	0	0.0%	△12	△97.7%
特別損失	1	0.0%	0	0.0%	△0	△69.0%
税金等調整前当期純利益	2,368	15.9%	2,091	12.9%	△277	△11.7%
法人税等	770	5.2%	14	0.1%	△755	△98.1%
当期純利益	1,598	10.7%	2,077	12.8%	478	29.9%
非支配株主に帰属する当期純利益	75	0.5%	136	0.8%	60	79.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,523	10.2%	1,940	11.9%	417	27.4%
一株当たり当期純利益（円）	195.45円		250.58円		55.13	28.2%

2022年3月期 セグメント別売上高

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2021年3月期実績		2022年3月期実績		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部 (職域販売)	3,255	21.8%	3,444	21.2%	188	5.8%
	HS事業部 (取付・紹介販売)	1,356	9.1%	1,465	9.0%	109	8.1%
	SS事業部 (店頭催事販売)	384	2.6%	462	2.8%	78	20.5%
	卸・OEM	821	5.5%	743	4.6%	△78	△9.6%
	アフター	291	2.0%	283	1.7%	△8	△2.9%
	架電 (下取り)	399	2.7%	400	2.5%	0	0.2%
	WEB販売	113	0.8%	476	2.9%	363	320.9%
	整水器合計	6,622	44.4%	7,276	44.7%	653	9.9%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	4,765	32.0%	4,802	29.5%	36	0.8%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技公司	141	1.0%	260	1.6%	118	83.9%
	PT. Super Wahana Tehno	1,143	7.7%	1,402	8.6%	259	22.7%
	(その他)	602	4.0%	625	3.8%	23	3.9%
小計	13,276	89.0%	14,367	88.3%	1,091	8.2%	
医療関連	再生医療関連事業	1,512	10.1%	1,866	11.5%	353	23.4%
	電解水透析及びMGO測定	122	0.8%	43	0.3%	△79	△64.8%
	小計	1,635	11.0%	1,909	11.7%	274	16.8%
連結合計		14,911	100.0%	16,276	100.0%	1,365	9.2%

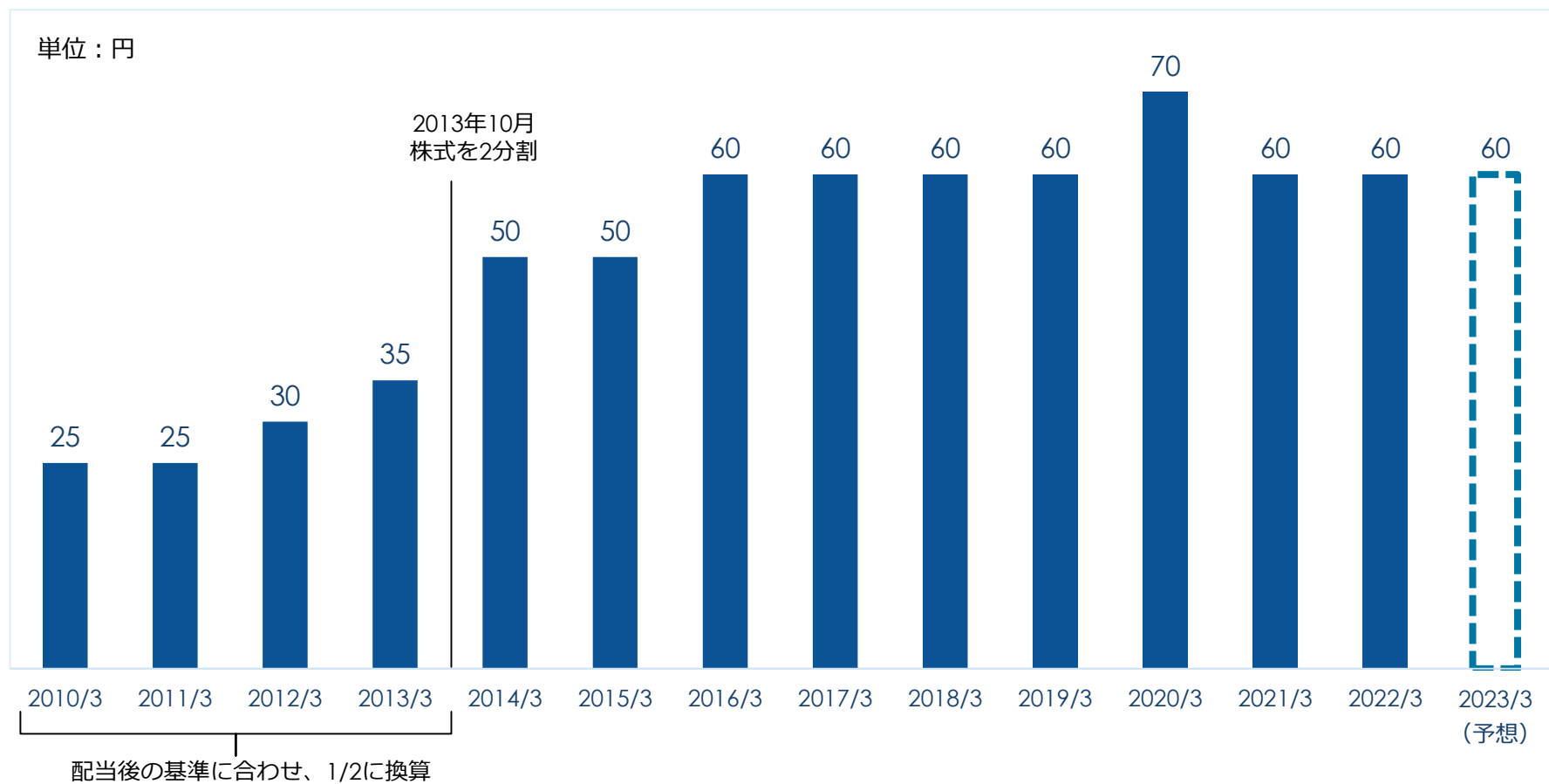
2023年3月期業績予想 連結損益計算書

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2022年3月期実績		2023年3月期予想		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	16,276	100.0%	18,130	100.0%	1,854	11.4%
売上原価	5,027	30.9%	5,880	32.4%	853	17.0%
売上総利益	11,249	69.1%	12,250	67.6%	1,001	8.9%
販売管理費	9,250	56.8%	9,750	53.8%	500	5.4%
営業利益	1,998	12.3%	2,500	13.8%	502	25.1%
営業外収益	134	0.8%	130	0.7%	△4	△3.1%
営業外費用	41	0.3%	20	0.1%	△21	△51.4%
経常利益	2,091	12.9%	2,610	14.4%	519	24.8%
特別利益	0	0.0%	—	—	△0	—
特別損失	0	0.0%	—	—	△0	—
税金等調整前当期純利益	2,091	12.9%	2,610	14.4%	519	24.8%
法人税等	14	0.1%	840	4.6%	826	5,697.6%
当期純利益	2,077	12.8%	1,770	9.8%	△307	△14.8%
非支配株主に帰属する当期純利益	136	0.8%	170	0.9%	34	24.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	11.9%	1,600	8.8%	△340	△17.6%
一株当たり当期純利益（円）		250.58円		208.68円	△41.90円	△16.7%

2023年3月期業績予想 セグメント別売上高

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2022年3月期実績		2023年3月期予想		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部 (職域販売)	3,444	21.2%	3,970	21.9%	525	15.3%
	HS事業部 (取付・紹介販売)	1,465	9.0%	1,578	8.7%	112	7.7%
	SS事業部 (店頭催事販売)	462	2.8%	518	2.9%	55	12.0%
	卸・OEM	743	4.6%	816	4.5%	73	9.9%
	アフター	283	1.7%	303	1.7%	20	7.2%
	架電 (下取り)	400	2.5%	435	2.4%	35	8.7%
	WEB販売	476	2.9%	536	3.0%	60	12.7%
	整水器合計	7,276	44.7%	8,159	45.0%	883	12.1%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	4,802	29.5%	4,902	27.0%	100	2.0%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技公司	260	1.6%	294	1.6%	34	12.9%
	PT. Super Wahana Tehno	1,402	8.6%	1,632	9.0%	230	16.4%
	(その他)	625	3.8%	696	3.8%	71	11.2%
小計	14,367	88.3%	15,682	86.5%	1,315	9.2%	
医療関連	再生医療関連事業	1,866	11.5%	2,240	12.4%	374	20.0%
	電解水透析及びMGO測定	43	0.3%	207	1.1%	164	381.8%
	小計	1,909	11.7%	2,447	13.5%	538	28.2%
連結合計		16,276	100.0%	18,130	100.0%	1,854	11.4%

配当推移



日本トリムグループの企業価値

(単位：百万円)

30,000

20,000

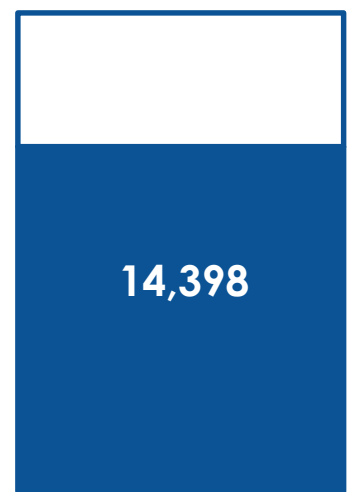
10,000

-

日本トリム 時価総額
20,031



ステムセル研究所 時価総額
19,980



当社持分72.1%

※時価総額は2022年5月11日の終値（日本トリム：2,314円、ステムセル研究所：3,900円）を基に算出

參考資料

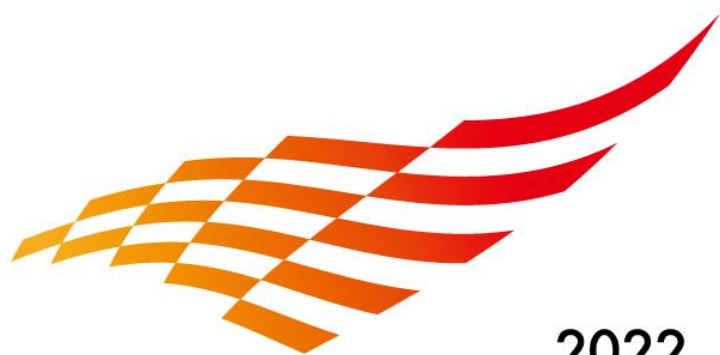
日本トリムグループのサステナビリティ

▶ 企業理念：「快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する。」

【マテリアリティ（重要課題）】



健康経営／医療費削減、労働生産性向上へ貢献



2022

健康経営優良法人

Health and productivity

- ▶ 健康経営優良法人2022（2020・2021に続き3年連続）
- ▶ 電解水素水「ウォーターヘルスケアという、新習慣」

社内：健康経営を成長戦略と捉え推進

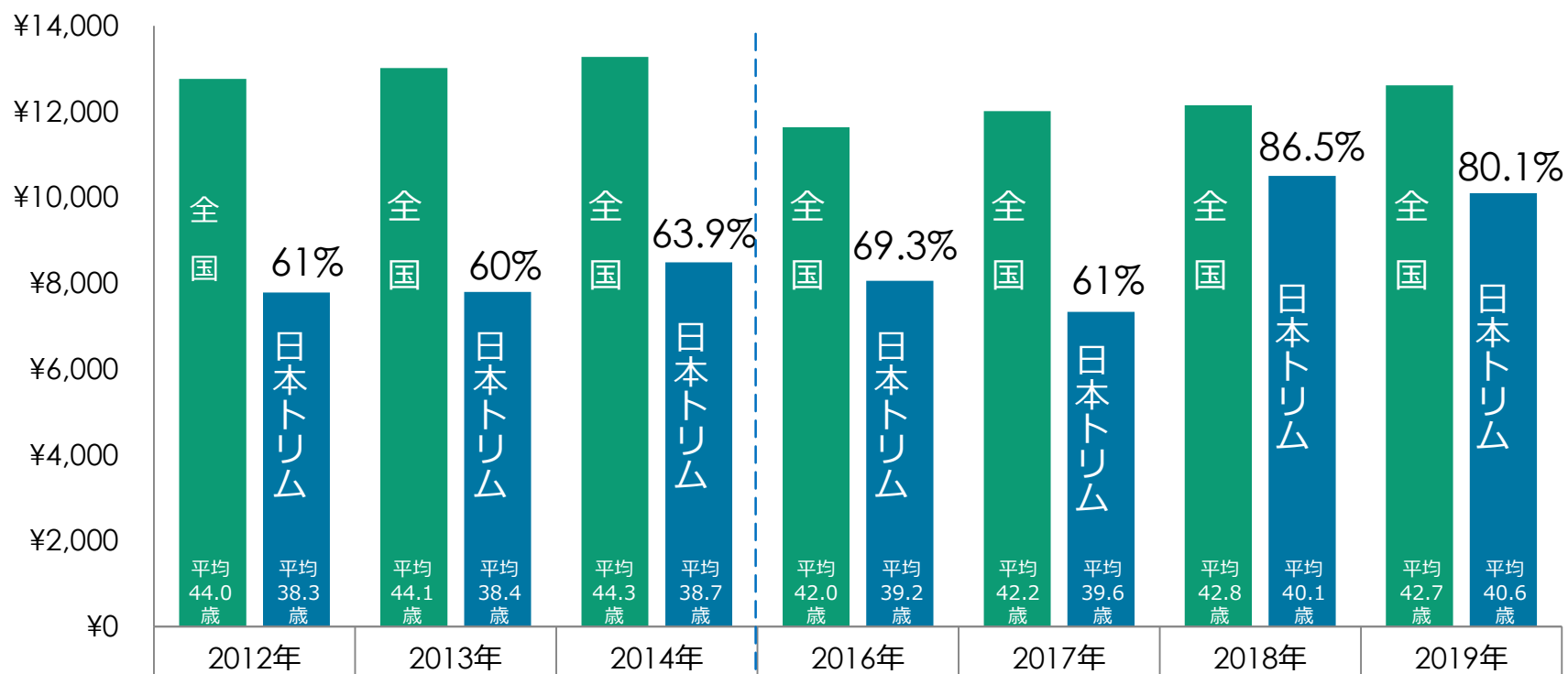
- ・医療費削減／労働生産性向上／経営の効率化
社員の離職率低下
- ・管理本部主導で健保、産業医と連携

（健康経営責任者：代表取締役社長

健康経営推進責任者：管理本部担当取締役）

社外：企業一括導入から各従業員への波及

一人当たり月額医療費平均



【注釈】

※ 医療費：医科(入院 + 入院外) + 歯科(入院 + 入院外) + 調剤

※全国平均は下記より抜粋

・ 2014年度/2013年度/2012年度：
全国健康保健協会
協会けんぽ「事業所健康度診断」

・ 2016年度/2017年度/2018年度/2019年度
「健保組合医療費の動向に関する調査
(基礎数値編)」

※ 2015年度は年度中に協会けんぽから
健保連に移行したため、データなし

■ 全国	12,763	13,018	13,275	11,634	12,016	12,149	12,615
■ 日本トリム	7,784	7,798	8,487	8,060	7,336	10,504	10,104

1人当たりの年齢階級別月平均医療費（2019年）

	全国平均	日本トリム	
	健保組合 被保険者	被保険者（従業員）	
	医療費（円/人）	医療費（円/人）	全国比
20～29歳	6,122	8,058	132%
30～39歳	8,416	8,537	101%
40～49歳	11,301	8,229	73%
50～59歳	17,447	15,549	89%
60～69歳	26,797	18,111	77%

※ 健康保険組合連合会加入者の医療費は健康保険組合連合会ホームページに掲載の令和元年度健保組合医療費の動向に関する調査（基礎数値編）の年齢階層別1人当たり医療費、ならびに健保組合からいただいた各年齢層の人数をもとに加重平均にて算出。

研究論文・アルコール性肝細胞障害

早稲田大学との共同論文（2021年5月）

「アルコール性肝細胞障害を電解水素水で軽減」

科学誌「Antioxidants」にて発表

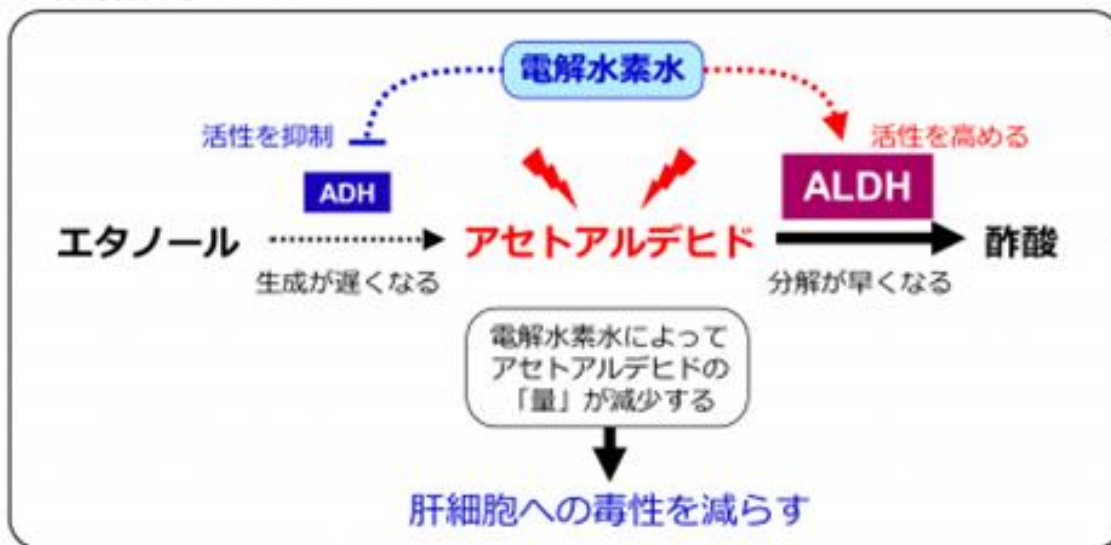
【内容】

電解水素水がアセトアルデヒドの量を減少させる。

【意義】

電解水素水の飲用で活性酸素種の生成を抑制し、エタノールから肝細胞を保護する。

保護作用のメカニズム



研究論文：インスリン抵抗性

メタボリック・ドミノ

できるだけ上流で止める



東北大学との共同論文（2021年8月）

「2型糖尿病患者のインスリン抵抗性高値を改善」

日本糖尿病学会誌「Diabetology International」にて発表

【意義】

2型糖尿病患者の飲用で、
様々な合併症の元となるインスリン抵抗性の高値
（＝メタボリックドミノの根本原因）を抑制する。

電解水透析：研究



1. 治療後の高血圧治療薬（降圧剤）投与量が21.6%減少
貧血改善剤の投与量が17.3%減少
2. 電解水透析患者の粗死亡率が 100人対し3.7人と、
日本国内の透析患者の粗死亡率 100人対し10.1人
と比較して6.4人低かった
(2021年6月 第66回日本透析医学会学術総会)
3. 電解水透析で重度の透析患者の疲労感をほぼ消失
(2021年10月 英国科学誌「Renal Replacement Therapy」)

【意義】

- ・ 患者のQOL改善への貢献
- ・ 疲労が原因で未就労の患者への就労への寄与
- ・ 病院経営の収益貢献

研究論文：発表予定論文

	共同研究先	内容	状況
1	理化学研究所	電解水素水の抗炎症作用と回復促進、疼痛緩和効果	国際学術誌に論文投稿中
2	東北大学病院 日鋼記念病院 聖路加国際病院	電解水透析の水素濃度向上による 重度疲労感軽減	国際学術誌に論文投稿中
3	理化学研究所	長期継続飲用者における腎機能の指標	国際学術誌に論文投稿中
4	高知大学	メタボリックシンドロームに対する効果	論文を準備中
5	東京大学	新規電極の開発	論文を準備中
6	パーシモン研究所	柿（太秋）の黒変抑制	年内掲載予定

整水器販売：スポーツ業界への展開強化



- ▶ 元スペイン代表・イニエスタ選手とアンバサダー契約（2022年4月）
- ▶ なでしこリーグ、女子フットサルリーグ協賛
日本クラブユースサッカー連盟との連携
JFA所属のクリアソン新宿とパートナーシップ契約
サッカー関係への導入が進む
- ▶ プロ/アマチュアの強豪チームへの導入を推進し、サッカーに限らずスポーツ業界への横展開を強化

中国病院事業



- ▶ 2021年2月より保険診療開始後、
来訪患者数増加
- ▶ 入院ベッド 80床
透析ベッド 50床が稼働中
- ▶ 単月黒字化に向けて引き続き取り組む